



2026 年 10 月 30 日

各位

上場会社名 アルプスアルパイン株式会社
(コード番号 6770 東証プライム)
代 表 者 名 代表取締役 社長 CEO 泉 英男
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部
部長 鈴木 睦
TEL (050)3613-1581

製品の品質問題に伴う特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、当社が顧客に納入した車載電動パワーステアリング用トルクセンサーの特定の製造ロットにおける品質問題に関連し、2027 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間において、8,889 百万円の特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 本件の概要

当社が特定顧客に納入した車載電動パワーステアリング用トルクセンサーのうち、特定の製造ロットにおいて品質上の問題が判明し、当該ロットの製品が搭載された車両について市場措置（リコール）が実施されました。本件品質問題は当該特定製造ロットに限定されたものであり、当該製品全般に及ぶものではありません。

当社は、顧客との協議の結果、市場措置に係る費用等の一部を当社が負担する契約を締結することについて、2026 年 10 月 30 日開催の取締役会において決議いたしました。

2. 特別損失の計上

当社が負担する本件関連費用 8,889 百万円を、2027 年 3 月期第 2 四半期連結会計期間において「製品補償損失」として特別損失に計上いたしました。

3. 製造委託先への費用負担の請求及び保険の適用

当社の調査の結果、本件品質問題は、当該製品に使用される部品の製造委託先における製造工程の不備に起因するものと判断しています。当社は、調査結果、契約関係及び責任分担を踏まえ、顧客からの請求額その他本件に関連して当社が負担した費用について、製造委託先に対して、その責任に応じた費用の負担を求める方針です。

また、当社が付保している保険の適用に向けて、保険会社との協議を並行して進めています。保険金の受領と製造委託先からの回収は、関係契約に基づき調整され、重複して損害の補填を受けることはありません。現時点では、製造委託先からの回収可能額、受取保険金額及びそれぞれの受領時期は未確定です。

4. 通期連結業績予想への影響

本件特別損失は、本日公表した「2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しています。本件特別損失及びその他の業績変動要因を総合的に勘案した結果、2026年4月30日に公表した2027年3月期の通期連結業績予想（経常利益45,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益30,000百万円）に変更はありません。

なお、受取保険金及び製造委託先に対する求償による回収額は、現時点で金額及び受領時期が未確定であるため、上記の中間連結決算及び通期連結業績予想には反映していません。今後、通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表します。

5. 今後の対応

当社は、本件を重く受け止め、顧客をはじめとする関係者への対応を適切に進めるとともに、自社内及び製造委託先の工程認定、品質管理及び監査体制を一層強化し、再発防止を徹底します。

以上